

市縁堂 2024 参加団体募集要項

今年のテーマは「聴く・話す」。
“聴くこと”“話すこと”にかかわって活動する団体で、
寄付集めにチャレンジする団体を募集します！

「市縁堂」は、市民の皆さんが NPO・市民活動団体の活動内容や社会課題について深く知り、寄付などで団体を応援する取組です。参加団体は、自団体が取り組む地域や社会の課題を広く発信し、社会からの理解と支援を得る力を高めることをめざします。

支援を受けるために大切なのは、まず団体の活動を知ってもらうことです。しかし、日々の活動に精一杯で、効果的な伝え方を考えたり、具体的に支援を呼びかけたりすることがつい後回しになりがちです。

「市縁堂」では、同じテーマで活動する団体やしみセンと一緒に学び、実践するなかで、自団体では気づきにくい団体の強みや弱みを見つけたり、新しいネットワークをつくることができ、今後の活動にも活かすことができます。

市縁堂での実践を通じて得られた寄付は、参加団体にお渡しします。

1. 募集概要

【募集团体数】 3～5 団体

【募集期間】 令和6年6月20日(木)～7月13日(土) 21:00 必着

【対象となる団体の要件】

- ① 京都市内を中心に活動する NPO・市民活動団体であること(法人格の有無や種類は問いません)。
- ② 2024 年度のテーマ“聴く・話す” ことを活動の目的にしている団体や、課題解決の手段として活動に取り入れている団体。
例)聴く・話すことに伴う障害を乗り越える取組みや当事者が集まり・語る場の運営、傾聴活動などは対象になりますが、単に事業運営のための会議や打合せでの「聴く・話す」は対象になりません。
申請時に、自団体が”聴く・話す”にどのように関わっているのかを記述してください。
- ③ 市縁堂のプログラムに複数人がかかわれ、スケジュールに記載する事業に各回 1 人以上が参加できること。
- ④ 寄付集めに取り組むための一歩を踏み出したいと思っていること。
- ⑤ 寄付を集めるために自ら積極的に取り組むことができること。

- ⑥ 市縁堂特設サイトへの掲載など、取組にあたって必要な文章・写真・動画などの提供や作成に協力いただけること。
- ⑦ 過去2年の間に、市縁堂に参加していない団体であること。

2.活動内容について

【活動期間】令和6年7月から令和7年3月まで

【スケジュール】採択後、以下の講座や交流会を実施します。各団体から各回原則1人は参加してください。場所は、「京都市市民活動総合センター」又は「ひと・まち交流館 京都」の会議室です。

ステップ	日程	市縁堂の動き	内容・団体がすることなど
STEP1 学びの ステップ	7/27(土) 14:00～16:00	参加団体 キックオフ交流会	市縁堂の取組について事務局から説明を行った後、各団体からの活動紹介と交流会を実施します。
	8/3(土) 10:00～12:00	資金調達講座 第1回	ファンドレイジングについて学ぶ講座です。オンライン参加も可能です。 *資金調達講座は、全4回の講座です。第1回のみ必須です。第2回目以降の参加は任意です。
	9/7(土) 13:30～16:30	プレゼン＆動画 ブラッシュアップ 会	各団体から活動紹介プレゼンとPVの披露を行い、参加団体同士また専門家からのアドバイスを受ける。
STEP2 実践の ステップ	10～12月 (調整中)	市民活動支援チャリティ公開講座	当日は団体ごとにブースを設置し、講座やコンサートの参加者への活動紹介と寄付呼びかけを行います。
	12/21(土) 14:00～15:30	クリスマス・チャリティ・コンサート	この時期には、各団体からも商店等に募金箱の設置依頼などを行います。
	1/25(土) 14:00～16:30	つながりひろがるサロン(仮)	市民向けの活動紹介・交流会を実施します。同分野の団体や、活動内容に関心を持つ人、ボランティア希望の人たちと出会う機会です。
STEP3 発展の ステップ	3/1(土) 14:00～16:00	参加団体振り返り＆今後のステップづくり	取組を振り返って意見交換等を行い、各団体で次なる取組に踏み出します。

【参加のメリット】

- ① 活動紹介や寄付呼びかけの実践など、具体的な機会と寄付を得ることができます。
- ② 寄付に対する思い込みをなくし、また自分たちが持つ資源に目を向ける機会になります。
- ③ 参加団体同士のネットワークが生まれ、多様な視点からのアドバイスを得られたりするなど、独自の活動だけでは得にくい関係性や情報を得ることができます。

これらは、市縁堂2024終了後も団体の活動に活かすことができます。

【寄付の集め方】

- ① 「市民活動支援チャリティ公開講座」で参加者から寄付を募る。
→集まった寄付の総額を参加団体で等分します。
- ② 京都市内の商店などに募金箱設置を依頼する。
→各団体からも設置依頼をしていただきます。団体が設置を依頼した募金箱に集まった金額は、その団体への寄付として扱います。
- ③ 多様な寄付集めのツールを活用して、団体ごとの方法で寄付を集める。

3. 応募と選考について

【応募方法】 応募用紙をダウンロードして必要事項を記入し、【応募に必要な書類】に記載の②～④とともにメールフォームから送信してください。

*募集要項・応募用紙のダウンロードおよび申込のメールフォームは下記URL又は二次元コードからアクセスしてください。

<https://shimisen-kyoto.org/shien-do>

【応募に必要な書類】 以下の①～④の資料は PDF にしてください。

- ① 「市縁堂 2024」応募用紙
- ② 直近の事業年度の事業報告書、会計報告書
- ③ 役員名簿 *住所不要
- ④ 活動内容がわかるパンフレットやチラシ等(あれば)

※提出いただいた各種情報はしみセン事業以外の目的には使用しません。

※応募多数の場合は、応募内容を適宜ヒアリングの上、市縁堂 2024 実行委員会にて選考します。

【選考基準】

- ① 団体が寄付を必要とする事業について、その背景にある地域や社会の課題と取組内容の整合性がある。
- ② 市縁堂 2024 のテーマ「聴く・話す」との関連性が具体的に説明されている。
- ③ 寄付を集める目的や使途が明確である。
- ④ 市縁堂 2024 に積極的に参加する姿勢がある。

4. 問合せ

京都市市民活動総合センター 市縁堂 2024 事務局(内田・向井・松浦)

〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町 83-1 ひと・まち交流館京都2F

電話:075-354-8721 FAX:075-354-8723

Email :shimisen@hitomachi-kyoto.jp

5. 参考

これまでの市縁堂(アーカイブ) <https://shimisen-kyoto.org/shien-do>

*2022年以前の市縁堂は、2024年の実施内容とは異なる部分があります。ご了承ください。